# ゴミ分別表

#### ・可燃物ゴミ袋(緑の袋)

可燃物	一般的な紙類、布、生ごみ、MDF(1)、筆, ペンキのしみ込んだ新聞 紙(2)など
	生ごみと他のごみは一緒に入れない

### ・不燃物ゴミ袋(透明の袋)

プラスチック類	プラスチック製の包装・袋( <mark>汚れているものも</mark> )、PPロープ
1 ~° ~ L L L 1.	中身は出す、ラベルとキャップは外さなくてよい
	ペットボトルと他のごみは一緒に入れない
ビン	
アルミ缶	飲料用空き缶
スチール缶	

### ・埋め立てゴミ袋(ピンクの袋)

埋め立て	基盤、銅線、ガラス等のどれに分類されるか判断しかねるもの
	アルミホイルだけの単体でまとめる

#### ・その他

金属類	3m以上のものは裁断すること、釘や刃物は新聞紙にくるむ
	(新聞紙に包んだものの名称を書く)
段ボール・雑誌	袋に入れず、PPロープ等でしっかり縛り、第二体育館横に運ぶ
	小さい物のなら可燃ごみ袋でもよい
	段ボールについたガムテープは少量であればはがさなくてよい
木材	第二体育館横に運ぶ。3m以上の長さの物は切る.
ペンキ付き木材	第二体育館横に運ぶ。
油	使用後の油は固めずに揚げカスをこして一斗缶に戻して第二体育館
	横に運ぶ

## 補足事項

- (1) MDF(レーザー加工の素材)は小さいものは可燃。大きいものは木材とする。 (大きさの目安は適当でいいと思います)
- (2) ペンキの処理は一斗缶(18 リットル)1 つ辺り 5000 円以上かかるらしいので、できるだけ使い切る。使い切れない場合は、必ず新聞紙をしみ込ませるなどして可燃ごみとして処理する。ペンキを使い切った缶は金属ゴミ、缶を洗う必要は無い。
- ・輪ゴムに関しては可燃、不燃どちらでもよい。
- ・こした揚げかす等は十分冷ましてから捨てること。冷めていないと発火の原因になる。

## その他の注意事項

- 1. ゴミ袋が敗れた場合は二重にすること
- 2. ゴミ袋は雨が入らないようにしっかりと結ぶこと
- 3. ゴミを出す際は必ず環境美化部員にチェックしてもらうこと
- 4. 分別が不十分と判断した場合は、原則その部活に再度分別してもらうこととする
- 5. ゴミを出す際は、ゴミ袋にガムテープ等を貼り、その上にペンで部活名を明記する
- 6. スプレー缶は中のガスを出し切って捨てることまた、スプレー缶を金属類としてゴミを出すこと、尚穴あけは行わなくてもよい。
- 7. 基盤銅線は埋め立てなので分けること
- 8. 可燃物と不燃物がくっついているものは、どうしても分けることができない場合は、 可燃物として可燃物ゴミ袋に入れる。比率が極端に偏っていれば、比率が大きい側の ごみとする。